

将来世代
応援
企業賞

亀岡電子株式会社

(京都府)



代 表 者：代表取締役社長 川勝 洋

所 在 地：京都府亀岡市篠町広田 1 丁目 25-5

業 種：電子・デバイス製造業

事 業 内 容：各種センサー・スイッチの開発・製造・販売

設 立 年：1981 年（昭和 56 年）11 月



亀岡電子株式会社

従業員数：122 人（男性 35 人、女性 87 人）

URL：<https://kameokadenshi.co.jp/>

企業の取り組み状況等

背景

「働きたくても保育園が決まらないので働けない」という悩みを持つ従業員等の復職・キャリアの継続を支援するため、「子供と親が笑顔になるキッズルーム」の併設や、短時間でも正社員と同じようにキャリアを積み上げることができる「ショートタイム正社員制度」の導入など、子育てをしながら安心して働ける職場環境の整備、社員のキャリア形成の支援、そして人材確保につなげる取組を推進しています。

取組

■「企業主導型保育施設」の設立

- ・「かめでんキッズルーム～すまいる～」を令和 3 年に開設。
- ・保育士のほか、看護師が常駐しており、子どもの急な体調不良にも対応し、安心して仕事に集中できる環境づくりに取り組む。
- ・地域枠として、従業員以外の子どもの受入れも実施している。

■多能工制度の導入

- ・複数の作業ができる人材を育成・資格化する多能工制度を導入し、生産性の向上や多様な働き方の実現に取り組む。部署間の課題共有やチームワークの向上にも繋がっている。
- ・資格手当の支給により、社員のモチベーションも向上。個人の成長が企業の成長に繋がる好循環が生まれている。

■職場体験等の受入れ

- ・地域の雇用促進のため、高校、大学の職場体験学習やインターンシップを積極的に受け入れるほか、工場見学の受入れも実施している。
- ・職場体験等の受入れにより、世代間の交流が生まれ、社員にとっても貴重な経験となる。

■ショートタイム正社員制度の導入

- ・子育てや介護により勤務時間に制限が出やすい従業員が、正社員のまま勤務時間を短縮できる「ショートタイム正社員制度」を令和 4 年に導入。
- ・多能工制度との併用により、生産性の維持・向上を実現。

■健康「5S」を推進

- ・社員の健康を第一と考え、健康 5 S（睡眠・食事・スマイル・ストレス解消・スポーツ）を推進。

成果

■主な受賞歴

- ・令和 5 年度あったか子育てきょうと表彰

■主な宣言

- ・子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言
- ・「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言

■制度利用状況

- ・企業主導型保育施設：（R 5）0 歳：3 人、1 歳：4 人、2 歳：4 人、（R 6）0 歳：5 人、1 歳：3 人、2 歳：4 人
- ・企業主導型保育施設（地域枠）：（R 5）2 人、（R 6）5 人
- ・多能工制度利用者数：（R 5）38 人、（R 6）36 人



応援しています！

子育て中の社員が働きやすいよう、仕事と家庭の両立ができる制度の導入を積極的に進めています。社員一人ひとりが目標に合わせたキャリアを積み重ねられる体制を整え、長く働いてもらえる職場環境づくりを目指しています。

活用しました！

- ・会社の営業日に合わせて併設の保育園が開いているので、安心して働けます。看護師さんが常駐しているので、子どもが体調を崩しても対応してもらって助かっています。（育児中職員）
- ・小さい子どもがいるので、ショートタイム正社員制度を利用していますが、多能工の資格取得により資格手当が反映され、モチベーションが上がります。（育児中職員）